

区名決定の考え方について

1 進め方

- ・ 区名については、より幅広い市民の皆様の参加を得て、その意向を確認し、参考とするため、「区名募集」、「区名投票（アンケート）」を行うこととし、行政区画等審議会の答申を受け、決定する。
- ・ 募集方法や条件等については、指定都市移行時を参考に、特別委員会の意見を踏まえ、行政区画等審議会に提案する。

2 論点整理

- ・ 区再編は、編入や対等といった法人格をもつ市町村の合併のような法的手続きを要しないこと。
- ・ A区及びB区は、中・東・西・南・北・浜北区の区域を再編し、設置するものであり、新たな区の一体感の醸成が必要であること。
- ・ C区は、再編による区域の変更がないこと。
- ・ 特別委員会において、特に配慮すべき課題として、旧浜松市と合併市町に溝ができないよう、周辺市町の発展や融和などの施策の推進が必要とされたこと。
- ・ 区名は住所や地域の表記として末永く用いられるものであるため、市民に愛されるものとなるよう、広範な市民の意見を聴取する必要があること。
- ・ 行財政改革の観点から、区名変更に伴う経費の軽減を見込むことができる現行区名の継続の可能性を排除すべきでないこと。
- ・ パブリック・コメントでも区名について様々なご意見・思いがあったこと。

■区名募集及び区名投票（アンケート）における会派検討状況

1 区名募集

指定都市移行時の例による		不可	可	不可	不可	不可
項目	指定都市移行時の例による場合	自由民主党浜松	市民クラブ	公明党	創造浜松	日本共産党浜松市議団
募集対象区	A区、B区、C区	A, B区	区域の変更がないC区と、変更のあるA・B区について違いがあっても可とする。	C区のみ特別扱いしない。A・B・C区全て対象区とする。公平公正に広範な市民の意見も浜松市として一体感も大事である。	A区, B区, C区	再編の可否も含め、区別の住民投票とする。
応募資格	市内在住の小学生以上					
募集条件	いずれの区についても応募可（1区のみでも複数の区でも可）					
	区名は日本語（漢字、ひらがな、カタカナ）に限る		一つの浜松を目指し融和を求めるならば、自区域のみでなく、他区とのバランスを見て考えることは自然なもの。ABC全ての区名を1セットとして1回のみ応募であるべき。	公平公正にするため1人何点でも応募可能は良くない。新しい将来の浜松市を考え浜松市一体感を持つために3区それぞれ1点ずつの応募とする。	いずれの区についても応募可ただし、同一区への応募は1点	
	1人何点でも応募可能（同一名称の応募は1点限り有効）					
	同一区への応募は1通につき1点限り有効（同一区への応募は1通につき複数ある場合はすべて無効）					
現行区の名称を応募することも可能	現行区を除く（現行の町名、地域名など）	可だが、選考基準に「浜松の未来が明るく輝くイメージであること」「区内特定の地域でなく、区域全体を網羅するイメージであること」を明記すること	自由で公平公正な募集とするため「現行区の名称を応募することも可能」という文言を記載すべきではない。現行区名は最初から排除せず募集する。	条件を付すことで応募の自由度を著しく低下させることになる。現行区の名称にはその背景には歴史的な多くの要素が含まれており重く受け止めるべきで、制限を加えるべきではない。		
応募の記載事項	区名及びふりがな		可だが、名称の理由は必須であるべき			
	住所、氏名、年齢、名称の理由（省略可）					
応募の方法	Webフォーム、電子メール、郵送、FAX、持参（市役所、区役所、協働センター等）		可。但し同じ名称を同一人物が何個も書くことができないようにシステムを組む必要がある。FAX、郵送のチェック方法も固める必要がある。			
区名候補選考	募集結果を参考に行政区画等審議会で選考（指定都市移行時は区名募集結果上位3名称に、委員の協議による2名称を加えた）		プロセスは可だが、ルールの途中変更はダメ。前回の結果を見る限り1%以上の応募があったもの全ての最終選考にしても良かったように思う。	募集結果をもって、適切な区名が応募数の上位を占める保証はないので、応募数のみで区名候補を決定すべきでない。区の融和を促すような一体感のある区名とするため、選考段階では新たな区名という視点で検討する。	適切な区名が上位になるとは限らないため、上位3名称に委員の協議による2名称を加える。	

※空欄は指定都市移行時の例に沿うもの

■区名募集及び区名投票（アンケート）における会派検討状況

2 区名投票（アンケート）

指定都市移行時の例による		可	可	可	可	不可
項目	指定都市移行時の例による場合	自由民主党浜松	市民クラブ	公明党	創造浜松	日本共産党浜松市議団
投票資格	市内在住の小学生以上					再編の可否も含め、区別の住民投票とする。
投票条件	いずれの区についても投票可 (1区のみでも複数の区でも可)				区名募集と合わせて広範な市民の意見を取り入れることがより適切と考える。	
	1人1通、各区1点限り有効 (同一人物による複数の投票は全て無効)					
投票の記載事項	区名、住所、氏名、年齢					
投票の方法	Webフォーム、電子メール、郵送、FAX、持参（市役所、区役所、協働センター等）		可。但し同じ名称を同一人物が何個も書くことができないようにシステムを組む必要がある。FAX、郵送のチェック方法も固める必要がある。			
区名選考	投票結果を参考に行政区画等審議会を選考 (指定都市移行時は中区以外は最多得票の案となった)		プロセスは可だが、ルールの途中変更はダメ。 前回の結果を見る限り1%以上の応募があったもの全ての最終選考にしても良かったように思う。			

※空欄は指定都市移行時の例に沿うもの

■区名募集及び区名投票（アンケート）における会派検討状況

自由民主党浜松の意見・理由

- B区は旧浜松市、旧浜北市、旧引佐3町からの再編であり、将来にわたり未来を担う子どもたちのためにも、これを機に一つの区として融和、醸成をはかることが大切である。そのためには、これまでの経緯や成り立ちなどに配慮をする必要があり、区名に隔たりが生じないように各区、合区（再編）されたA区B区は共に新たな新区名としてスタートする以外にはない。
- C区は単独区として合区（再編）はなされていない。
- C区は再編の上で配慮すべき区として単独区となった経緯を鑑みる必要がある。
- C区は全国的にブランド力があり区名をあえて変える必要は生じない。
- 現行区名が採択された場合、今後、同一区内での軋轢が生じる可能性に配慮する必要がある。
- 公平性を担保していくためには、現行区名にならない配慮をしなくてはならない。
（人口バランスなどで決まる可能性を無くすための公平性）
- 行財政改革の観点から経費の削減は必要でもあるが、現行区が採択された場合、それ以外の区民、事業所などの負担が生じることになるため、その点は平等性に欠けるのではないかと。また生じた負担に対して費用的支援をすることも適切ではない。
- 特別委員会の意見に加えて自治連合会、区協議会など幅広い市民、団体からの意見も合わせて審議会へ諮る必要もある。

令和 4 年 6 月 17 日

会派 創造浜松

新しい区名の選考過程における留意点について

名称選考の区名募集に当たり、既存の名称(区名、従来の地名?)は使用しないという根拠は、不用ないさかひの回避と禍根への配慮と考える。市民の融和という点については理解できる。

しかし、募集当初からそのような条件を課すことは、名称応募の自由度を著しく低下させることになる。更には、固有名称にはその名前が付けられた背景・歴史など多くの要素が含まれ、ただ単なる呼称ではない。そこにあるのは、そこに住む方々のアイデンティティ(帰属意識)の表記であると重く受け止めるべきと考える。そこに、行政が安易な配慮でもって制限を加えることに、大きな憂慮を感じる。

故に、区名応募を受けた上での、市民の皆さまの区名投票(候補名についての説明)、区名決定におけるプロセス・ルールを明確にすることにより透明性を確保したいと思う。

様々な困難が予想されるが、より多くの市民の方々にとって納得感のある選考を願っている。

令和4年6月17日開催 市議会行財政改革・大都市制度調査 特別委員会における主な意見

【特別委員会の意見（委員長）】

- ・ 委員会としては、やはり当局の考え方を尊重すべき。
- ・ 区名については、今までも7区の自治会連合会や区協議会への説明会、パブリック・コメントを通じ、様々なご意見をいただいております。正直頭が痛いところである。最終決定に当たっては、区再編に至る経緯、住民感情、再編後の地域事情などに十分配慮していただきたい。
- ・ 特に申し上げたいことは、区名決定の考え方として、政令指定都市移行時を参考にするに異論はないが、区名募集やアンケートの実施に当たっては、多くの市民の賛同をいただくことが必要である。
- ・ 一番大事なことは、未来志向の中で、区再編後の浜松の一体感、区域が変わる区の融和、区域内に不協和音を生まないこと、住民感情にしこりを残さないこと。この4点はほぼ同様の意味合いであるが、こうしたことに十分配慮したうえで、区名の募集方法や条件については考え方をしっかりと整理していただき、行政区画等審議会に諮っていただくことをお願いする。
- ・ 特別委員会で様々な意見があったことは全て拾っていただき、審議会の皆さんにお示しいただきたい。
- ・ 収れんはできなかったが、私が申し上げたことが特別委員会の意見ということでお聞き及びいただきたい。重ねて申し上げるが、当局の皆様は意見を十分に聞きとめた上、行政区画等審議会へ臨んでいただくよう、お願いする。

【市当局の意見（方向性）】

- ・ 様々な観点からご意見ご協議をいただき、お礼申し上げます。高林委員長から話もあったが、一番大きい論点が現行区の名称の扱いではないか。会派からの意見にもあったが、区名の決定において、区域が変わる区の分断が生じるようなことがあってはならない。ひとつの浜松として、融和を図っていく環境を作っていくことが大切だと考えており、できうる最善の方法をとる必要がある。方向性としては、融和を図るという観点では、A区とB区は現行区の名称以外、C区は現行区の名称とした方が良いのではないかと現時点で考えている。
- ・ これまでも区の再編の議論については議会と二人三脚で進めさせていただいたところであり、委員の皆様を重く受け止め、決定に際しては未来志向で進めていくことが大切だという思いで行政区画等審議会に臨んでいきたい。多くの市民の声をというご意見もあったが、承認をいただいた来年2月の条例議決までのスケジュールの中で自治会連合会の役員や区協議会の会長の意見を伺う中で、しっかりとまとめていきたい。

【自由民主党浜松】

- ・ 募集条件について、自民党以外の会派は、同一区への応募は一点ずつという共通の回答がある。確かに公平性があるが、自由度や幅広くという意見からは、そこで絞ってしまっていると思われる。
- ・ 募集やアンケートのやり方を決めていくために、区協議会や、単位自治会に聞くのが難しければ自治会連合会の役員の声を聴き、最終的に決めていくといった、丁寧に進める手続きや姿勢が大切である。
- ・ 二面性がある事柄であり、背景、歴史がある、帰属意識、アイデンティティの表記が全部に含まれていればよいが、片方にあって片方にはないという区が当然ある。新しい浜松を作り直すのが区の再編であると思っているので、みんなでスタートに立って同じ未来を向いていくべきである。
- ・ 現行区を含めて募集した場合、プロセス・ルールをどう明確化するかとなると、最後は数の論理に収れんされる可能性が高く、懸念をしている。
- ・ 現行区を募集対象とした場合、指定都市移行時の上位3件+2件という選考基準は変えるべき。あくまで数は参考とし、プロセスやルールを明確にせず、審議会の熟慮の中で5~10件を候補とする方がよい。

【市民クラブ】

- ・ 自民党からも融和や軋轢などの指摘があったが、選考基準に「浜松の未来が明るく輝くイメージであること」「区内特定の地域でなく、区域全体を網羅するイメージであること」などを明記することで対応できると考えている。
- ・ どういうものを選んでいくかという姿勢を最初に示しておくべき。応募する際の入口の部分で選考イメージを示すことで、数が多くてもイメージに合わないものは排除できる。

【創造浜松】

- ・ 当初は、現行区の名称は使わないほうが良いのではないかという意見が会派の中でも大勢を占めた。しかし、入口のところで条件を付けて排除してしまうのはいかがなものか、なるべく幅広く意見を聞いた中で最終的に判断していったほうが良いのではないかという意見となった。
- ・ 禍根を残すのではないか、愛される名称でということを見ると、現行区の名称を使わないことも考えたが、懸念する点もあるため、市民クラブの考え方も参考になる。

【公明党】

- ・ 自由で公平公正な募集とするため、現行区名は最初から排除はせず募集すべきである。
- ・ 区の融和を促すような、一体感のある区名とするため、選考段階では新たな区名という視点で検討する。

浜松市区再編(案)パブリック・コメントでのご意見(区の名称・地名について)

○区名の決定方法(21件)

◆区民投票(4件)

<p>内定した3つの区のうち天竜区以外の2つの区名の決定に当たっては、区民(市民)の意向が反映できるように、区民投票を行うべきである。</p> <p>理由:区再編には可能な限り多くの市民(区民)が参加し、区民の参加意識を高めることが望ましいから。</p> <p>①今回の区再編のように市域全般にわたる再編は全国20政令指定都市の中で初めてであり、政令市移行を原点に遡ってやり直すことと同じなので、その可否は本来住民投票で決すべきと思うが、事ここに至ってはそれに代わり得るものとして、区名に関する区民投票を行うことが最善の方法であること。</p> <p>②区の形は議会と行政で決めたので、区民に多大な影響と出費を及ぼすことになる区名は、該当する区民に決めさせて頂きたいこと。</p> <p>③区再編が将来の浜松を見据えたもの、市民の間に遺恨が残らないもの、であるためには、市民がその決定手続き(の一部)に参加した実績を残すことが必要不可欠であるが、これから条例制定という最終決定の直前に可能なことは区名変更に関する区民投票しかないこと。</p> <p>参議院選挙(7月10日予定)に併せて簡便な方法での投票を目指すべきである。公平性、効率性の観点から理想的な区民投票が期待できる。</p>	浜北区
<p>区割り案は意見公募後も変更しないなら、パブリックコメント実施の意義は何だろうかと言う人が多くいる。前回の住民投票で、「区割りの変更に反対。」が最も多かったのに、それでも区の再編を進める権威主義的なやり方が市民の疎外感を増幅させているのではないか。結果、区割りが3区案になっても、まだ決まっていないのは天竜区以外の区の名義である。そこで、市民を疎外しない区の名義の決定方法について提案する。</p> <p>新しい区の名義は、該当する区民の投票で決める。投票に先立って、市から該当する市民に下記の負担が発生することを周知する。</p> <p>理由:行政区再編による市側のメリットだけが説明されているが、市民が被る負担＝デメリットの説明がない。区の名義の変更により住居表示が変わることは、市民の各人に直接の影響を与える。例えば各種提出文書などの住所変更、住所が書かれた看板のような表示物の書き換えや住所印の作り変えを伴い、そのためにかかる手間や費用の発生を強いられることになる。その費用を浜松市が負担するならともかく、そうでなければ市民に周知して理解を得ることが望まれる。そのためにも疎外感をできるだけ和らげる市民参加の住民投票による決定方法の採用を求める。</p>	浜北区
<p>区名について、これこそ区民一人一人がこぞって参加できる投票で行うべきと考える。(平等かつ共生)</p>	浜北区
<p>新区名の設定についても、話し合い活動の大切さから、区民の知恵を働かせて区民投票で考えていく方法もあると思うがいかがなものか。</p>	浜北区

◆住民投票(5件)

<p>新区の名義について、「区名募集」とあるが、最終的にどのように決定されるのか。区名については、是非住民投票で決められるようにしてほしい。区の再編自体、多くの市民の意見を反映したものとは思えないが、せめて区名だけでも市民の声を反映させてほしい。</p>	浜北区
<p>新区の名義は「募集」とのことだが、どのような経過で決まるのか。最終的に3～5案に絞ったところで、今度こそ市民の声を反映させるよう、住民投票で決めさせてほしい。</p>	浜北区
<p>区の名義については、天竜区は別として他の2区については、それぞれの住民の思いがあると思うが、住民の意見を聞く(参加する)方法をとってほしい。(住民投票等)市民が参加したという意識が醸成されるよう、しこりを残さない方法で進めてほしい。</p>	浜北区
<p>区再編による区名の決定方法は、住民の意向が反映できるよう、住民投票を行うべきである。</p>	浜北区
<p>再編の区割り案が内定された。決定後の各区の名義は、住民投票(市民アンケート)など実施するよう望む。</p>	浜北区

◆現行区名は除く(4件)

<p>区名募集は3つの区で一つの魅力ある浜松市を想像できる区名とする。従って、現区名は使わない等と前書きしたうえでの募集としてほしい。「各地域が多彩に輝き、これらが有機的に連携することにより、豊かで活力ある持続的に発展する都市を目指します。」(浜松市都市計画マスタープラン第2章全体構想(将来都市像)から引用)※天竜区も変更する 区名案を募った後は、アンケートではなく区協議会委員から男女各1名を選任して選考委員会で議論して決定するのはどうか。(アンケートで必ず良い案が選定されるか心配)</p>	<p>北区</p>
<p>もしこのABC3区案で強硬突破するなら絶対に今使っている区名を使わないようにする事を前提にして新しい区名を決めてほしい。そうしないと、多数決で決めると絶対に人口が多いほうが有利になり、今までの区名を使う事になる。他区の人達は他人事でどうでも良い事かと思うかもしれないが北区にしてみれば区名が浜北区になるなんてあり得ない。</p>	<p>北区</p>
<p>公募とのことだが、その際、地域の人口差による多数意見が決め手にならないように、既存の名称は使用しない規程としてほしい。 新しい区になることに対し、賛否を含め様々な感情がある中、既存の名称を用いて区民の気持ちが分断することの無いようにするためにも。</p>	<p>北区</p>
<p>新たな区名は従来の区名を除く。(人口が多い浜北区が有利)</p>	<p>北区</p>

◆市民の参画(8件)

<p>3区案は賛成である。 区の名称はそれぞれの想いがあると思うので、多くの市民の声を聞き、市民参加で新しい名称を決めてほしい。自治会でアンケートとか投票とか透明性が大事だと思う。</p>	<p>浜北区</p>
<p>パブリック・コメント制度大変結構。 区再編A・B・C3区割・B区新区役所「浜北なゆた」いずれも結構とする。 新区名関連以外、ここに及んで反対しない。新区名については、今回再編事業の中でも、最も重要な案件の一つと考えるが、資料には、あまり触れていないため提案する。 区名は、容易に変更できない。その為にも、より多くの住民が理解し、納得しなければならない。地域外からも、高い評価を頂き末永く愛されなければならないと思う。その為にもより慎重を期する事が大事だと思う。今、巷では、区内各地で新区名について、盛んに話題となり、真面目に考えたり、又は、デマ的な話や背後に利害を感じるものが広がりつつあり、一方ではそれなりの人格者でありながら、全く無頓着の人達も以外に多く、大事なことだけに大いに心配である。特に、住居表示においても、安易な考えからは、それぞれの地域において、大きなリスクの発生が予想される。 そのため、新区名設定については、それなりの経費と日程の調整が必要だが、この際、住民投票を行えば最良と考える。 次に、私なりに新区名設定の手順を提案する。 1.浜松全域より全方位で、区名案の募集 2.浜松以外より全方位で、区名案の募集(応募概要を違える)全方位:自治会、団体、学校、法人、その他今後地名を必要とする人・団体等 3.再編推進本部より、区名案の提案 4.その他期間内可能な範囲の一般募集 5.以上1~4まで提案された中より、上位10~15案を選定し、再編推進本部より、それぞれ提案区名のメリット、デメリットのコメントを備考欄につけて一般に開示し、選ばれた選考委員にて決定する。 最後に、私としては、やはり多くの方々希望されると思われる浜北区が良いと考える。</p>	<p>浜北区</p>
<p>各区の名称は、区割案決定後、改めて「区名」の募集を実施するスケジュールとなっているだけで、今回のコメント範囲外だが、その方法について、一般募集するような方法で、政令都市以前の浜松市・浜北市・天竜市など、その地名に馴染み、郷土を愛した人々の深い思いのあることや、移行時の手続き、事務処理などの簡素化が十分に念頭に入れ、命名することを願う。私個人としては、浜北区を推す。 区の縮小は、市民の立場からすれば、一般的には不便になる事だと思うだろうし、ちょっとしたお願い事、多くのお願い事なども、不自由になると思うだろうし、区分けによる微妙な感情のもつれが、浜松市の発展にとって大きな障害につながる事が明言できるだけに、全員参加が基本であること重々承知する中で、慎重な推進をお願いする。</p>	<p>浜北区</p>
<p>区割りや区役所の位置と同じように重要かつ関心が高いのが新区の名称である。区割りや区役所の位置を内定するときに当局か議会が遺恨を残さないようにと言っていたように記憶している。名称についても少しでも将来にわたり遺恨を残さないために、多くの地域住民の声を聞くべく、公募などを含めご検討をいただければと考える。とにかく市長が代わったらまた見直すなどという見苦しいことがないように、名称も含めた区割り案にしてほしい。詳しいことは知らないが、他の政令市をみてもこれだけの区の再編はないと思う。浜松市の再編がさすがだと言われ、間違っても笑われたりしないようにお願いしたい。</p>	<p>浜北区</p>

ABC区は正式にはどんな区名を予定しているのか。市民からの公募等幅広く情報・提案の吸上げを実施し市民納得の区名としてほしい。	南区
区の名前については両区民の皆さんの意見を尊重して決めていくと良い。	浜北区
はままつ市議会だより12月5日特集号「どうなる?区の再編!」の冊子の今後のスケジュールについての令和4年6～10月の区名募集等の方法、考え方はどんな内容か。 今後のスケジュールに、令和4年6月～9月に区名募集等とある。区名は単なる名前ではなく、歴史を持っているため、思い入れを持っている人もいると思う。今日の新聞に北区協議会で三ヶ日の委員から寂しい思いがするという意見が出たことが掲載されており、これは吸収されてしまうという思いではないかと感じた。そうした思いを払拭し、ぜひとも多くの人に参加して区の名前を決めたという意識をもつような形としてほしい。例えば数点の候補を決めて、その候補に対して意見を集約していくなど、色々な方法があると思うが、区名募集のイメージは。	浜北区
区名を決める時には、将来にわたって区名を使っていく子供たちが参加できる場を設けてほしい。	浜北区

○区名及び地名(22件)

◆新たな区名(5件)

いつごろ区名を決めるのか。できれば地域に根差した名前を考えてほしい。	東区
西区、東区のような方角を使った名称より、地域の特色を生かした区名にしてほしい。例えば今の西区であればうなぎが名産の浜名湖から取って浜名区のような名称になるとアイデンティティが確立できて区の魅力も増すと思う。例えば元中区等になる区は西遠区、遠州区などの名称になってほしい。元浜北区、北区となる部分は元浜北市と3つの町から合併したため浜北区で良かったり、浜松の副都心を抱えるため副都心区などユーモアある名称になると良いと思う。	西区
遠州灘に面した最大区の名称は、全国的にも通用する分かりやすいものにしてほしい。現在の区名のように無機質な名称はやめてほしい。 私の推奨は「浜名区」である。	南区
再編後の区のネーミングについて、浜北の皆さんは浜北の名にこだわりをお持ちのようだが、せっかく将来への希望を持っての再編であるので希望溢れる新しいネーミングの選考をお願いしたい。浜北は〇〇区浜北中瀬とか〇〇区浜北貴布祓で良いのではと考える。	北区
現中区を中心とした新A区(仮定)地域を「スズキ区」、C区を「ホンダ区」。	北区

◆中区・浜北区・天竜区(住所変更の負担に配慮)(2件)

もしこの浜松市提案の再編案をそのまま採用するのであれば、市民の側の住所変更に伴う出費がなるべく少なくなるように、最も人口の多い現行区の名称を新しい区の名称とする、あるいは住所変更などに掛かる経費の一部を住民の側に補助する等の配慮をお願いしたいと思う。 たとえば3ページのA区名を「中区」とすれば、新人口61.4万人のうち、約23.6万人(現在の中区人口)は煩わしい住所変更の手続きをしなくてもよい結果となる。仮に中区の人口10人あたり1件の事業所があったとすれば、総事業者数は23,600件。1事業者あたり最低に見積もって10万円の各種手続き費用が掛かるとすれば、それだけで23.6億円。もし中区の名称に変更があれば個人が住所変更にかかる費用を除いても、20億円を超える金額がそこに住む市民や事業者の懐から消えていくことを意味する。	浜北区
これから区の名称がどうなるか分からないが、天竜区は変わらないので、そのまま天竜区であってしかるべきと思っている。経費を使わないでそのまま残していただければと思っている。	天竜区

◆浜北区・浜北の名称存続(4件)

浜北を副都心化するのに、浜北区という名称から北区に変えるのはいかがなものか。	浜北区
浜北の名前を残してほしい。	浜北区
実家が浜北区だが、浜北の名前が無くなってしまうのは悲しい。	北区
もともと浜北市という名前であったため、浜北という言葉を残してほしい。	浜北区

◆中区の名称存続(1件)

賛成。中区の名前を残してくれることを希望する。	中区
-------------------------	----

◆中区以外の名称・浜北区・天竜区(1件)

区名称について、まだ早いかもしれないが、C区は天竜区、B区は浜北区、これは問題ないと思うが、A区に関して中区はやめてほしい。たとえば、浜名湖の東に位置しているので「湖東区」など。	西区
---	----

◆北区の名称存続・浜北区反対(7件)

今回の3区案、大賛成である。是非とも実行をお願いする。 現在の区の名前が変わると、住所変更、名刺や封筒の擦り直しなど様々な経費増大が見込まれる。そこで、民間を含めた経費削減を考え、新3区名はできるかぎり現状の名前を使用するのがよいと思う。つまり「中区」「北区」「天竜区」とすべきかと思う。以前、静岡県以外の方(首都圏の方)と話した際に、多くの方から、なぜ浜松市には「北区」と「浜北区」が混在しているのか、大変わかりづらい。また「浜北区」があるのなら「浜南区」とか「浜西区」「浜東区」はあるのかと真面目に質問を受けたことがある。もちろん過去の合併のいきさつがあるとはいえ、浜松市の未来・将来を考え、さらに静岡県以外で大変通用しづらいこともあり、「浜北区」の名前は使用すべきでないと強く思う。浜松市の発展のために、近々の課題として経費削減。中長期の課題として、グローバルな区の名前・運営となることを望む。	中区
天竜区と他2区であれば、北区と南区が一番ふさわしい。南区という呼び方が、今まで市中心で別格だと考えている人たちが、難色を示すようであれば、中区でも問題はない。しかし、北区は絶対に他の名前では表すことはできず、北区である。	北区
区名は今後決定するそうだが、当然北区を希望するが、多数決では浜北区には負けるので、浜松市全体で決定することを望む。無理ならばB区でも良い。	北区
北区の一部と浜北区を「北区」とするのが最良である。三ヶ日、細江、引佐、都田などは旧引佐郡と呼ばれていた。それを浜北区とするには違和感がある。浜松市の北部区域に位置しているので「北区」とするのが妥当である。	北区
3区に区割りするのはよいと思う。 私は北区在住だが、区名が浜北区になるのは反対である。浜北と呼ばれる地域ではない三ヶ日や井伊谷まで浜北になるのは違和感がある。	北区
新3区案を最終決定とするのであれば、B区案の名称を浜北区とするのだけは絶対に反対である。浜北地区の地域性というべきか、大変保守的と思われるので、是非この機会を利用して副都心構想に相応しい名称にしてほしい。	北区
区の名称にあっては、天竜区はともかく浜北区(現北区が入るのであるなら)は受け入れがたい。	北区

◆その他(2件)

A区の名称は浜松区とか中央区が無難であるが、無味乾燥とした名称より、静岡市のように歴史や郷土を感じる名称が良い。 B区は浜北が副都心との理由で、名称は浜北区で場所も浜北に置こうと考えるのは旧引佐3町をないがしろにしてしまう。名称を浜北区とするなら場所は今の北区役所へ、場所が浜北なら北区または歴史や郷土を感じる名称にしなければバランスがとれない。浜北は広域合併市町村で唯一浜北市がそのまま浜北区となったため、浜松市に合併した気持ちが希薄である。浜松市全体や他区のことを考慮しなければ、再編は失敗で後世に遺恨を残す。 C区は他に考えられる方法はない。	東区
わずらわしさ満載の地名変更など易々やるものではない、区の編成替えするにしろ地名だけは変わらぬ工夫があって然るべき。	西区



平成 18 年 3 月 20 日

浜松市長 北 脇 保 之 様

浜松市行政区画等審議会

会 長 杉 田 豊

浜松市の各行政区の名称についての答申書

平成 17 年 7 月 12 日付浜政政第 18 号により諮問のあった、浜松市が指定都市に移行する場合における、各行政区の名称について、下記のとおり答申します。

記

区分 (仮称)	行政区の名称
A 区	中 区 (なかく)
B 区	南 区 (みなみく)
C 区	東 区 (ひがしく)
D 区	浜北区 (はまきたく)
E 区	西 区 (にしく)
F 区	北 区 (きたく)
G 区	天竜区 (てんりゅうく)

浜松市行政区画等審議会—区名選考経過

行政区画等審議会では、行政区の名称(区名)についての諮問を受け、次の基本方針のもと、答申へ向けての区名選考作業を進めた。

- 1 行政区の名称の選考に当たり、より幅広い市民の参加を得るとともに、その意向を反映させるため、市民を対象に、「区名募集」、「区名投票」を実施すること。
- 2 平成17年度中に答申を行うこと。

区名選考作業は、区名募集、同投票の手順により市民の意向を確認し、参考とする中で委員の協議により今回の答申結果に至ったものである。

1 審議会開催の概要

開催日・場所等	議事内容等
第2回：平成17年8月9日 浜北総合事務所	区名の決定方法・スケジュールについて
●区名募集(平成17年9月5日～10月7日)	
第3回：平成17年11月8日 天竜総合事務所	区名募集の実施及びその結果について 区名候補選考について
第4回：平成17年11月30日 浜松市役所	区名候補選考について 区名投票の方法について
●区名投票(平成18年1月5日～1月31日)	
第5回：平成18年3月6日 細江多目的センター	区名投票結果について 区名選考について 答申書案について

2 区名募集の概要

(1) 区名募集の要領

①募集の期間 平成17年9月5日(月) から10月7日(金) まで

②応募の資格 浜松市内に在住の小学生以上の方

③応募の注意

- ・区名は日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)に限るが、それ以外の制限は特に設けない。また、区名が漢字の場合、ふりがなも記入。
- ・1人何点でも応募可能だが、同一名称の応募は1点限り有効。
- ・1通で複数区への応募が可能だが、同一区への応募は1通につき1点限り(多数記入の場合は無効)。

④応募の方法

- ・郵送・ファクス・電子メール・募集チラシ設置窓口(※市役所、総合事務所、公民館、市民サービスセンターなど)への持参。

⑤応募の記載事項

- ・区名及びふりがな(A~G区の中のどの区の名称かを明記)
- ・郵便番号・住所・氏名・年齢・居住区・名称の理由(省略可)

(2) 区名募集の結果

応募総数 10,239 通 応募者総数 9,528 人

【区名募集結果上位20案抜粋】

A区				B区			
名称	ふりがな	応募件数	構成比	名称	ふりがな	応募件数	構成比
中央区	ちゅうおうく	2,119	42.4%	南区	みなみく	1,304	29.2%
中区	なかく	623	12.5%	遠州区	えんしゅうく	328	7.3%
浜中区	はまなかく	105	2.1%	遠州灘区	えんしゅうなだく	137	3.1%
浜松区	はままつく	81	1.6%	遠州浜区	えんしゅうはまく	120	2.7%
曳馬区	ひくまく	67	1.3%	灘区	なだく	114	2.6%
元城区	もとしろく	60	1.2%	中田島区	なかたじまく	97	2.2%
城北区	じょうほくく	58	1.2%	浜松区	はままつく	74	1.7%
浜松中央区	はままつちゅうおうく	44	0.9%	浜南区	はまなんく	65	1.5%
中浜区	なかはまく	39	0.8%	芳川区	ほうがわく	54	1.2%
萩区	はぎく	38	0.8%	浜区	はまく	51	1.1%
曳馬野区	ひくまのく	38	0.8%	東区	ひがしく	46	1.0%
高台区	たかだいく	31	0.6%	五島区	ごとうく	37	0.8%
萩丘区	はぎおかく	27	0.5%	浜松南区	はままつみなみく	34	0.8%
徳川区	とくがわく	25	0.5%	砂丘区	さきゅうく	31	0.7%
松城区	まつしろく	25	0.5%	美浜区	みはまく	30	0.7%
中心区	ちゅうしんく	24	0.5%	南陽区	なんようく	29	0.6%
引馬区	ひくまく	24	0.5%	城南区	じょうなんく	28	0.6%
引間区	ひくまく	19	0.4%	南浜区	みなみはまく	28	0.6%
葵区	あおいく	16	0.3%	遠州南区	えんしゅうみなみく	27	0.6%
佐鳴区	さなるく	16	0.3%	砂丘区	すなおかく	26	0.6%
有効応募件数計		4,996	100.0%	有効応募件数計		4,468	100.0%

C区

名称	ふりがな	応募件数	構成比
東区	ひがしく	1,418	33.1%
笠井区	かさいく	224	5.2%
長上区	ながかみく	165	3.9%
天竜区	てんりゅうく	79	1.8%
天竜川区	てんりゅうがわく	66	1.5%
竜西区	りゅうせいく	64	1.5%
積志区	せきしく	60	1.4%
北区	きたく	56	1.3%
城東区	じょうとうく	48	1.1%
中ノ区	なかのく	48	1.1%
浜東区	はまとうく	47	1.1%
和田区	わだく	44	1.0%
浜東区	はまひがしく	39	0.9%
浜松東区	はままつひがしく	38	0.9%
川西区	かわにしく	23	0.5%
北東区	ほくとうく	22	0.5%
緑区	みどりく	22	0.5%
蒲区	かばく	20	0.5%
長田区	ながたく	17	0.4%
豊区	ゆたかく	16	0.4%
有効応募件数計		4,281	100.0%

D区

名称	ふりがな	応募件数	構成比
浜北区	はまきたく	2,782	60.6%
北区	きたく	261	5.7%
緑区	みどりく	184	4.0%
北浜区	きたはまく	102	2.2%
万葉区	まんようく	68	1.5%
浜名区	はまなく	58	1.3%
みどり区	みどりく	40	0.9%
飛龍区	ひりゅうく	38	0.8%
簗玉区	あらたまく	36	0.8%
東区	ひがしく	27	0.6%
なゆた区	なゆたく	26	0.6%
飛竜区	ひりゅうく	26	0.6%
北東区	ほくとうく	22	0.5%
青葉区	あおばく	15	0.3%
さつき区	さつきく	14	0.3%
東北区	とうほくく	14	0.3%
浜区	はまく	14	0.3%
貴布祢区	きぶねく	13	0.3%
伎倍区	きべく	13	0.3%
新浜北区	しんはまきたく	13	0.3%
はまきた区	はまきたく	13	0.3%
美蘭区	みそのく	13	0.3%
有効応募件数計		4,594	100.0%

E区

名称	ふりがな	応募件数	構成比
浜名区	はまなく	1,010	21.4%
西区	にしく	972	20.6%
湖東区	ことうく	521	11.0%
浜名湖区	はまなこく	280	5.9%
神久呂区	かくろく	59	1.3%
浜西区	はまにしく	54	1.1%
舞阪区	まいさかく	54	1.1%
湖南区	こなんく	38	0.8%
港区	みなとく	37	0.8%
湖区	みずうみく	30	0.6%
入野区	いりのく	29	0.6%
うなぎ区	うなぎく	29	0.6%
渚区	なぎさく	29	0.6%
舞踏区	まいとうく	24	0.5%
南区	みなみく	23	0.5%
佐鳴区	さなるく	22	0.5%
敷智区	ふちく	22	0.5%
浜松西区	はままつにしく	19	0.4%
花区	はなく	18	0.4%
浜区	はまく	17	0.4%
雄踏区	ゆうとうく	17	0.4%
有効応募件数計		4,716	100.0%

F区

名称	ふりがな	応募件数	構成比
引佐区	いなさく	968	20.5%
北区	きたく	550	11.7%
湖北区	こほくく	326	6.9%
緑区	みどりく	163	3.5%
都田区	みやこだく	142	3.0%
浜名区	はまなく	130	2.8%
西区	にしく	95	2.0%
三ヶ日区	みっかびく	78	1.7%
奥浜名区	おくはまなく	69	1.5%
三方原区	みかたはらく	69	1.5%
みかん区	みかんく	62	1.3%
いなさ区	いなさく	50	1.1%
橘区	たちばなく	46	1.0%
姫区	ひめく	43	0.9%
細江区	ほそえく	43	0.9%
テクノ区	てくのく	37	0.8%
浜名湖区	はまなこく	29	0.6%
桜区	さくらく	27	0.6%
みどり区	みどりく	27	0.6%
三方原区	みかたはらく	25	0.5%
三都区	みとく	25	0.5%
有効応募件数計		4,715	100.0%

G区

名称	ふりがな	応募件数	構成比
天竜区	てんりゅうく	2,774	42.3%
北遠区	ほくえんく	550	8.4%
緑区	みどりく	516	7.9%
北区	きたく	225	3.4%
秋葉区	あきはく	172	2.6%
天龍区	てんりゅうく	83	1.3%
佐久間区	さくまく	82	1.3%
みどり区	みどりく	81	1.2%
山香区	やまかく	57	0.9%
天竜川区	てんりゅうがわく	44	0.7%
森林区	しんりんく	40	0.6%
緑山区	みどりやまく	35	0.5%
春野区	はるのく	33	0.5%
森区	もりく	32	0.5%
北山区	きたやまく	27	0.4%
美山区	みやまく	22	0.3%
山中区	やまなかく	22	0.3%
山区	やまく	20	0.3%
秋葉区	あきばく	19	0.3%
青葉区	あおばく	18	0.3%
自然区	しぜんく	18	0.3%
山川区	やまかわく	18	0.3%
有効応募件数計		6,556	100.0%

※ 同じ表記で、読み方が異なる場合は、別件としてカウントした。

※ 同じ読み方で、表記が異なる場合は、別件としてカウントした。

3 区名投票の概要

(1) 区名投票の要領

①投票の期間 平成18年1月5日(木) から1月31日(火) まで

②投票の資格 浜松市内に在住の小学生以上の方

③投票の注意

- ・いずれの区についても投票可能(1区のみでも複数の区でも可)。
 - ・1人1通、各区1点限り有効とし、同一人物による複数の投票は全て無効とする。
 - ・下記記載事項がすべて記入されていないものについては無効とすることがある。
- また、記載事項が明らかに不自然なものについても無効とすることがある。

④投票の方法

- ・郵送・ファクス・電子メール・投票チラシ受付窓口(※市役所、総合事務所、公民館、市民サービスセンターなど)への持参。

⑤投票の記載事項

- ・区名(いずれの区についても投票可)・郵便番号・住所・氏名・年齢・居住区

(2) 区名投票の候補

区名投票の候補については、区名募集結果上位3名称に、委員の協議による2名称を加えた名称を選考した(委員の協議により加えた2名称は結果として区名応募結果上位10案に含まれるものとなった。)

なお、各区の名称のバランスなどについては、区名投票による市民の意向を踏まえたうえで、審議会で検討、調整を図ることとした。

A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区
ちゅうおうく	えんしゅうく	かさいく	あらたまく	ことうく	いなさく	あきはく
中央区	遠州区	笠井区	麓玉区	湖東区	引佐区	秋葉区
なかく	えんしゅうなだく	せきしく	きたく	にしく	きたく	てんりゅうく
中区	遠州灘区	積志区	北区	西区	北区	天竜区
はまなかく	えんしゅうはまく	ながかみく	はまきたく	はまなく	こほくく	てんりゅうがわく
浜中区	遠州浜区	長上区	浜北区	浜名区	湖北区	天竜川区
はままつく	なだく	ひがしく	みどりく	はまなこく	にしく	ほくえんく
浜松区	灘区	東区	緑区	浜名湖区	西区	北遠区
びくまく	みなみく	りゅうせいく	みどりく	はまにしく	みどりく	みどりく
曳馬区	南区	竜西区	みどり区	浜西区	緑区	緑区

(五十音順)

(3) 区名投票の結果

投票総数 65,832 件 有効投票数 62,440 件

①全体

A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区
ちゅうおうく 中央区	みなみく 南区	ひがしく 東区	はまきたく 浜北区	にしく 西区	きたく 北区	てんりゅうく 天竜区
22,928 (53.7%)	21,460 (56.0%)	25,781 (66.6%)	27,124 (69.5%)	17,181 (44.5%)	18,021 (38.5%)	15,101 (37.5%)
なかく 中区	えんしゅうはまく 遠州浜区	かさいく 笠井区	きたく 北区	はまなく 浜名区	いなさく 引佐区	ほくえんく 北遠区
13,422 (31.4%)	6,172 (16.1%)	4,891 (12.6%)	6,222 (16.0%)	9,826 (25.4%)	17,596 (37.6%)	11,428 (28.4%)
はままつく 浜松区	えんしゅうく 遠州区	りゅうせいく 竜西区	みどりく 緑区	ことうく 湖東区	こほく 湖北区	あきはく 秋葉区
2,819 (6.6%)	4,991 (13.0%)	3,550 (9.2%)	2,507 (6.4%)	7,027 (18.2%)	5,762 (12.3%)	8,510 (21.1%)
ひくまく 曳馬区	なだく 灘区	せきしく 積志区	あらたまく 亀玉区	はまなく 浜名湖区	みどりく 緑区	みどりく 緑区
1,919 (4.5%)	2,948 (7.7%)	2,695 (7.0%)	1,966 (5.0%)	3,115 (8.1%)	4,335 (9.3%)	3,973 (9.9%)
はまなか 浜中区	えんしゅうなだく 遠州灘区	ながかみく 長上区	みどりく みどり区	はまにしく 浜西区	にしく 西区	てんりゅうがわく 天竜川区
1,642 (3.8%)	2,775 (7.2%)	1,773 (4.6%)	1,189 (3.0%)	1,488 (3.9%)	1,135 (2.4%)	1,250 (3.1%)

②居住区内

A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区
ちゅうおうく 中央区	みなみく 南区	ひがしく 東区	はまきたく 浜北区	にしく 西区	きたく 北区	てんりゅうく 天竜区
8,362 (49.9%)	4,002 (75.2%)	5,135 (71.1%)	3,326 (70.3%)	2,763 (45.5%)	11,318 (68.5%)	3,073 (57.5%)
なかく 中区	えんしゅうく 遠州区	せきしく 積志区	みどりく 緑区	はまなく 浜名区	みどりく 緑区	ほくえんく 北遠区
6,349 (37.9%)	534 (10.0%)	825 (11.4%)	490 (10.4%)	1,669 (27.5%)	1,909 (11.5%)	834 (15.6%)
はままつく 浜松区	なだく 灘区	りゅうせいく 竜西区	みどりく みどり区	ことうく 湖東区	いなさく 引佐区	あきはく 秋葉区
981 (5.9%)	317 (6.0%)	563 (7.8%)	374 (7.9%)	666 (11.0%)	1,866 (11.3%)	740 (13.8%)
ひくまく 曳馬区	えんしゅうはまく 遠州浜区	ながかみく 長上区	きたく 北区	はまなく 浜名湖区	こほく 湖北区	みどりく 緑区
643 (3.8%)	242 (4.5%)	383 (5.3%)	351 (7.4%)	501 (8.3%)	981 (5.9%)	523 (9.8%)
はまなか 浜中区	えんしゅうなだく 遠州灘区	かさいく 笠井区	あらたまく 亀玉区	はまにしく 浜西区	にしく 西区	てんりゅうがわく 天竜川区
421 (2.5%)	228 (4.3%)	316 (4.4%)	189 (4.0%)	470 (7.7%)	457 (2.8%)	178 (3.3%)

(4) 区名選考の結果

協議の結果、B区からG区については投票結果最多数の区名が選考され、A区については地域の事情や他の区との名称のバランス、名称の印象などについて議論が行われ、中区(投票結果は2位)が妥当として選考された。

A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区
なかく 中区	みなみく 南区	ひがしく 東区	はまきたく 浜北区	にしく 西区	きたく 北区	てんりゅうく 天竜区